

令和4年度かながわ農業版MBA研修事業実施要領

第1 目的

安定的かつ持続性のある経営体を確保するため、常時雇用を導入した規模拡大ができ、環境の変化に自ら対応できる優れた経営感覚を有する年間販売額 3,000 万円以上（畜産 5,000 万円以上）のトップ経営体の育成を図る。

第2 内容

(1) 研修の実施主体

研修は、県と業務委託契約を交わした委託業者が実施する。

(2) 研修の対象者

研修の対象者は、次の要件を満たす農業者又は法人の構成員とする。

- ア 年間販売金額が概ね 1,500 万円～3,000 万円程度の農業者・法人
(畜産の場合は、概ね 3,000 万円～5,000 万円程度)
- イ 規模拡大に積極的に取り組む農業者・法人
- ウ 常時雇用をしている、又はする予定の農業者・法人
- エ 上記の要件からは外れるが、農業振興課長が適当と認めた農業者

(3) 研修の概要

- ア 定員 20 名程度
- イ 場 所 藤沢市民会館（藤沢市鵜沼東 8-1）など
- ウ 開催期間 令和4年7月20日（水）から令和5年2月7日（火）（全12日間）
- エ カリキュラム（全47コマ）
 - 経営管理（経営分析、経営目標の作成、ケースメソッド）
 - マーケティング（流通の選択、販売戦略、商品開発、広告・宣伝）
 - 労務管理（雇用契約、賃金管理マネジメント、コーチング、雇用シミュレーション）
 - 財務管理（費用管理、コスト管理、財務分析）

オ 目 標

研修で学んだことを活かし、研修修了までに経営強化プランを作成する。

(4) 研修の申込み方法

ア 提出書類

研修受講申込書（様式第1号）

※e-kanagawa 電子申請により申し込む場合は不要。

イ 提出先

研修の申込者は、農業振興課長が別に定める申込締切日までに、郵送、ファクシミリ、又は e-kanagawa 電子申請のいずれかの方法により申し込むこととする。

提出先（郵送又はファクシミリ）
<input type="radio"/> 郵送
〒231-8588
神奈川県横浜市中区日本大通1（住所は省略できます）
神奈川県環境農政局農水産部農業振興課 普及グループ
<input type="radio"/> ファクシミリ
FAX：045-210-8851

ウ 締切日

令和4年7月 11日（月）必着

(5) 受講者の決定

農業振興課長は、研修受講申込書又は e-kanagawa 電子申請の内容を確認の上、別に定める選考方法により受講者を決定する。

また、第2（2）の要件の一部を満たさない場合でも選考を実施し、定員に達していない場合は、農業振興課長が適当と認めた者は受講決定とする。

決定後は、速やかにその結果を様式第2号又は様式第3号により申込者に通知するとともに、管轄の農業技術センター、同各地区事務所、畜産技術センター、横浜川崎地区農政事務所及び各地域県政総合センターにその写しを通知する。

(6) 受講料

本研修の受講料は1人当たり10,000円とし、受講決定者は、県が交付する納入通知書により納付期限までに受講料を納付する。なお、再受講の場合も同様に受講料を納付する。ただし、納付された受講料は返還しない。

納付がない受講者については、受講決定を取り消す。

(7) 受講決定の辞退

受講決定した者が受講を辞退する場合は、認定辞退申出書（第4号様式）により農業振興課へ提出する。

(8) 修了証の交付

全講座に出席し、経営強化プランの作成及び発表をした者について、修了証書（様式第6号）を交付する。

ただし、やむを得ない理由で講座を欠席する場合は、終了後3週間以内にその講座のレポートを提出することで出席とみなす。最終日の「経営ビジョン・経営強化プランの発表」を欠席した者につい

ては、経営強化プランを農業振興課へ提出し、農業振興課長が認めた場合については、経営強化プランの作成及び発表をしたとみなすこととする。

なお、過去にかながわ農業版MBA研修を受講したことがある受講決定者は、農業振興課長が認めた場合については、過去に受講した講座（研修項目）は出席とみなす。

第3 事業実施の役割分担

- (1) 農業振興課は、事業の周知や委託業者を決定し、農業技術センター及び畜産技術センターと協力して受講者の確保など円滑な事業を推進する。
- (2) 農業技術センター及び畜産技術センターは、農業振興課と協力し、受講対象者の掘り起こし、トップ経営体支援事業によるフォローアップを実施する。

第4 その他

この要領に定めるもののほか、本事業の実施につき必要な事項については、別に定める。

(様式第1号)

令和4年度かながわ農業版MBA研修受講申込書

申込日：令和 年 月 日

ふりがな		生年 月日	年 月 日 (満 歳)
申込者			
住 所	〒		
連絡先 (* 必須)	電 話*:()	—	
	携帯番号*:()	—	
	ファクシミリ:()	—	
	E-mail*:	@	

○ 経営の概要

経営部門	露地野菜・施設野菜・果樹・露地花卉・施設花卉・作物(水稲など)・畜産・ その他() ※主な経営部門1つに○をつけてください。		
主な栽培品目		簿記の 経験	有 無

○ 現状と3年後の目標

項 目	現 状	3 年 後
経 営 規 模	a(頭・羽)	a(頭・羽)
年間販売金額	万円	万円
労 働 者 数	家族従事者 人 常時雇用 人 パート(アルバイト) 人	家族従事者 人 常時雇用 人 パート(アルバイト) 人
そ の 他	<input type="checkbox"/> 法人化 <input type="checkbox"/> 6次産業化 <input type="checkbox"/> 海外輸出	<input type="checkbox"/> 法人化 <input type="checkbox"/> 6次産業化 <input type="checkbox"/> 海外輸出
現状の経営における 課題・問題点		
研修に期待すること・ 学びたいこと		

◎ 記載いただいた個人情報は、かながわ農業版MBA研修事業の運営目的以外には使用しません。

◎ 作成した経営強化プラン等の個人情報は、市町村(受講生居住地)と共有します。

(様式第2号)

農 振 第 号
年 月 日

研修申込者 様

神奈川県環境農政局農水産部農業振興課長

令和4年度かながわ農業版MBA研修受講者の決定について(通知)

このことについて、令和4年度かながわ農業版MBA研修受講者として決定したので通知します。

受講料について、県が交付する受講料納付書により納付期限までに受講料を納付し、領収日付印が押された納入通知書・領収書の写しを持参してください。納付が確認できない受講者については、受講資格を取り消します。

問合せ先
〇〇

(様式第3号)

農 振 第 号
年 月 日

研修申込者 様

神奈川県環境農政局農水産部農業振興課長

令和4年度かながわ農業版MBA研修受講者の決定について（通知）

このたびは、当研修の受講に申込みくださり、誠にありがとうございました。
さて、選考の結果、受講の御希望に添いかねる結果となりましたので、お知らせします。

問合せ先
〇〇

(様式第4号)

令和4年度かながわ農業版MBA研修受講辞退申出書

年 月 日

神奈川県環境農政局農水産部農業振興課長 殿

住所

氏名

年 月 日付で、受講決定を受けました令和4年度かながわ農業版MBA
研修受講について、次の理由により、受講の辞退を申し出ます。

辞退する理由

(様式第5号)

年 月 日

令和4年度かながわ農業版MBA研修受講取消通知書

住所

氏名

神奈川県環境農政局農水産部農業振興課長

年 月 日付けで受講決定をしました、令和4年度かながわ農業版MBA研修の受講については、次の理由から取消しますので、通知します。

なお、この決定に不服があるときは、決定があったことを知った翌日から起算して3か月以内に、知事に対して行政不服審査法に基づき、異議申立てをすることができます。

取り消す理由

問合せ先
〇〇

(様式第6号)

第 号

修了証書

(受講者氏名)

あなたは令和4年度
かながわ農業版MBA
研修を修了したことを
証します。

年 月 日

神奈川県環境農政局

農水産部長 (部長名)